

Koyo Jr. Monthly Times



和歌山県立向陽中学校

令和5年5月号

里山環境に学ぶ 孟子フィールドワーク

穏やかに晴れ渡った4月の終わりに、1年生で孟子フィールドワークを実施しました。孟子には、人工的に池を整備したり、雑木林を管理したりすることで、生物の住みよい環境を整えている「ビオトープ」があります。講師に和歌山県環境学習アドバイザーで海南わんぱく公園館長の有本先生、県立自然博物館の学芸員の内藤先生と高田先生をお迎えし専門的な指導を受けました。生徒は人の生活と自然が共存する里山の生物についての話に、熱心に耳を傾け、観察・採集を行いました。池に入って生物を捕まえたり、植物を細部まで観察をしたりして、丸一日、たっぷりと里山の自然を満喫しました。ここで学習した内容は、「環境学」の時間でポスターにまとめています。



授業参観ありがとうございました

5月18日、授業参観を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で、4年ぶりの開催となりました。なかなか学校での様子を見る機会が少ない期間が続きましたが、約180名の保護者の皆さんに参加頂き、本来の形で行うことができました。当日は、各担任の授業、全体保護者会、学年保護者会を行いました。今後は、学校行事やPTA活動も少しずつ本来の形に戻っていくものと思われれます。次回の授業を参観する機会については、11月に学校開放週間がありますので、宜しくお願いいたします。

